

Tohoku University of Art & Design
Graduation Research & Project Exhibition
2025

“new
perspective”

2/22 26

Open 9:30 ~ 17:30 (Entrance is until 17:00)
Admission Free
Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum
8-36 Sendagaya 1-chome, Taitoh-ku, Tokyo
Tel. 03-56-627-2000
Url: <https://www.tmad.ac.jp/>



東北芸術工科大学
卒業／修了制作展
二〇二五——東京選抜
会期——2026年 2月22日(日) ↓ 26日(木)
時間——午前9時30分〜午後5時30分
会場——東京都美術館ロビー1階第2・3展示室



TOHOKU UNIVERSITY
OF ART & DESIGN



- ① 鈴木深月 (彫刻) ほける 箱庭と街/山のおを思う
- ② 金川心音 (デザイン) うまくいえないけど、そんなかんじ
- ③ 佐藤 李 (工芸) Music Flowers
- ④ 二瀬百香 (版画) 北オールの天 ※部分
- ⑤ 国分雅子 (洋画) こまなつたつキャン
- ⑥ 榮村玖・荒井佳能 (洋画) つりつりなれ ※部分
- ⑦ 吉澤日菜野 (日本画) 空かすし drawing
- ⑧ 川田風我 (大学院/彫刻領域)

東北芸術工科大学 卒業／修了制作展 二〇二五——東京選抜

- ▼芸術学部美術科
コースー日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、
テキスタイル、総合美術、TLP
- ▼大学院芸術工学研究科 修士課程 芸術文化専攻
領域ー絵画、彫刻、工芸、複合芸術

はじめに

最近の学生を見ていて感じるのは、
も一つの知能となったAIや、
も一つのフットワークである
インターネットとの距離感の差、活用度合いの深度の差です。
使わない学生は全く使わず、使う学生はどんどん使いこなす。
たった1、2年の間に新しく生まれた区別であり種別です。
良し悪しは双方にあるようですが、
クリエイティブ教育の現場で若い才能と対峙する際、
我々大人が持つべき新たな視点となっています。

一方、学生たちとはいつと、
この先どんなに新しいツールが生まれ出ていようと、
山形の大自然の中でクマの出現に怯え、
冬の寒さや夏の暑さを全身で感じながら、
今も昔も変わらない自分自身の視点を、
頑固にそれぞれのやり方で追い求めています。

2025年度の卒業作品には、
そんな大人と学生双方の新しい視点が織りなした、
兆しのようなものを感じるのです。

学長 中山ダイスケ

いあつち

美術科7コース日本画・洋画・版画・彫刻・工芸、
テキスタイル・総合美術)および
大学院(絵画領域・彫刻領域・工芸領域・複合芸術領域)から
選抜された、今年度の卒業・修了制作を公開いたします。

全国各地から東北の地に集い、
本学でしか得られない学びと向き合ってきた学生たちは、
自然と文化に寄り添いながら、
自身の表現の根源と未来を探究してきました。

生成AIが社会に浸透し、価値の均質化が進むなかで、
「ものを見る力」「世界を問い直す力」をもつ
アーティストの思考は、かつてないほど求められています。
本学美術科が高い就職率と
多様な進路実績を示し続けているのは、
学生一人ひとりが「創造の本質」を学び、
それを社会へ翻訳する実践力を
備えているからにはかなりません。

東北というフィールドで得た手触りのある体験、
土地のリズムと共に育まれた感性、そして現代の文化潮流と
人間の歴史・文化を往還しながら磨かれた独自の視点。
それらが結びつき、今年もまた、強靱で瑞々しく、
物語性に満ちた作品群が生まれました。

静かに集中できる環境だからこそ育った創造力と、
変化の時代を生きる若者ならではの鋭い感受性。
その両方が響き合う表現を、ぜひ会場でご体感ください。

美術科学科長 青山ひろゆき

展示概要

会期ー2月22日(日)～26日(木) *入場無料
時間ー9時30分～17時30分 *入場は17時迄
会場ー東京都美術館ロビー階第2・3展示室
<https://www.tobikan.jp>



トークイベント

内容ー森美術館で現代アートの展覧会を企画している
キュレーターの矢作学氏をお迎えします。
コロンビア大学で美術史の修士号を取得後、
NY近代美術館やホイットニー美術館など、
アメリカの主要美術館で勤務経験を積まれました。
日本やアジアをはじめ、国際的な現代アートの
最新動向を追いつける確かな審美眼で、
選抜した作品を公開講評いただきます。

開催日ー2月22日(日)
時間ー15時～16時30分
会場ー東京都美術館ロビー階第2・3展示室

同時開催

▼DOUBLE ANNUAL 2026
遠くへ旅へる者たちの物語を語るこがびるる。
／Long Ways, Long Lies?

内容ー本学の学生と、姉妹校である京都芸術大学の
学生から選抜された作品を展示します。
会期ー2月21日(土)～3月1日(日) *2月24日(火)休館
時間ー10時～18時 *入場は17時30分迄
会場ー国立新美術館3階展示室3A

お問い合わせ

▼東北芸術工科大学 教学課
住所ー990-9530 山形市上校田3-4-5
TELー023-627-2000
HPー<https://www.tnua.ac.jp/sustain/>
助成ー東北芸術工科大学校友会
協力ー卒業生後援会 保護者会